



AIDS UPDATE

No.132 2021/4/30

発行者：広島大学病院 エイズ医療対策室 内線5351
中四国エイズセンター <http://www.aids-chushi.or.jp>



オンラインクイズ『クイズDEエイズ』完成！！

エイズ医療対策室
看護師 後藤志保



こんにちは！

私がエイズ医療対策室に来て、早10ヶ月が経過しました。当部署に来るまで、HIV疾患患者さんに関わった経験はほぼゼロでした。そんな私が一番驚いたのは、抗HIV薬は効果があり、副作用も少なく、患者さんの生命予後は劇的に改善していることです！！ その他にもU＝Uなど知らないことばかりで、自分のHIV/AIDS領域の知識と理解が停滞していることに気づかされました・・・。

さて、慌ただしい日々の中、多くの方々におかれましては、以前の私のようにHIV疾患患者さんに関わる機会がないと、HIV感染症に関する知識のアップデートはなかなか難しい状況だと思います。そこで、この度オンラインでクイズを解きながら、HIV/AIDSについて学べる『クイズDEエイズ』を作成致しました。クイズはいつでも実施できるように、中四国エイズセンターのホームページ上に掲載しております。

どうぞ、復習も兼ねて何回かチャレンジしてみてください♪ この『クイズDEエイズ』が皆様のお役に立つことを、祈っております。

<クイズDEエイズの特徴>

- ①メディカルスタッフ向けの問題として合計で25問準備。10問ずつランダムに出題されます。
- ②一般向けの問題として合計で18問準備。8問ずつランダムに出題されます。
- ③異なる問題が何パターンか出題されるので、クイズを繰り返し解くことで自然と知識が身に付きます。

『クイズDEエイズ』ぜひお試しください！！
そして、周りの方々にもお勧めくださいますと幸いです。

中四国エイズセンターのホーム画面から入れます！



受診/服薬継続支援アプリ『せるまね』リニューアル！！



エイズ医療対策室では、HIV疾患患者さんの通院と服薬継続を支援するための、自己管理アプリ『せるまね』を配信しています。

これまでエイズ学会や、各職種の研修会、メーリングリスト等を通じて情報を発信し、医療従事者の皆様のおかげで多くの患者さんにご利用頂いています。

この度、『せるまね』は配信開始5周年を迎え、更なる使いやすさを追求し、リニューアル致しました！！
ここまで継続できたのは、ひとえにユーザーの皆さま、そしてご紹介くださっている医療従事者の皆さまのおかげです。心より感謝申し上げます。

今回、これからご利用を予定されている患者さんのためにも、『せるまね』の魅力や、再度ご紹介させていただきます。医療従事者の皆さまは、受診時に患者さんのせるまねを見て、患者さんの頑張りを褒めてあげてください♪



【iOS版】 【Android版】



<せるまね：新機能の特徴>

- ①ホーム画面に本日のタスク（服薬・通院）が、カード化されて、見えやすくなりました。
- ②服薬や受診の記録を忘れていた時は、従来の通知に加えて、アイコンにバッジが付くようになりました。
- ③前もって登録した受診日には、CD4値・HIVウイルス量に加えて、尿素窒素値・クレアチニン値・e-GFR値を入力できるようになりました。



- ④HIV以外の性感染症検査（梅毒・B型肝炎抗原検査・子宮頸がん）の検査結果を入力できるようになりました。
- ⑤服薬した結果が左図の『服薬スタンプ表』に表示され、服薬継続を支援するアニメーションもパワーアップしました！！

2021年2月6日(土)、第39回抗HIV薬服薬指導のための研修会が開催されました。私はこの研修会のスタッフとして参加させていただきましたので、ご報告いたします。

今まで本研修会は2日間の日程で開催してきましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、今回はWEBでの開催となりました。心配はありましたが、WEBでの開催は参加人数を通常より増やすことが可能となる利点がありました。今研修は、広島県病院薬剤師会が共催で行うこともあり、中国・四国ブロックの拠点病院の薬剤師だけでなく、広島県病院薬剤師会の会員も参加可能としたため、結果として参加人数は例年より多く、86名と大変盛況な会となりました。研修会の講演内容は以下の通りです。

<プログラム>

【講演1】

「当院通院中の外来HIV感染者における薬薬連携の取り組み」
独立行政法人国立病院機構 福山医療センター
薬剤部 松井 綾香 先生

【講演2】

「HIV関連神経認知障害による服薬アドヒアランス低下に対して多職種で支援した一例」
広島大学病院
薬剤部 石井 聡一郎 先生

【講演3】

「入退院支援において薬剤師に期待する役割
～医療ソーシャルワーカーの視点から～」
独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター
ソーシャルワーカー 岡本 学 先生

【特別講演】

「HIV感染症治療について」
兵庫医科大学病院
血液内科 講師
輸血・細胞治療センター長 日笠 聡 先生

どの講演もとても興味深く勉強になりました。特に特別講演では、HIV感染症の基本的な情報から最新の知見まで講演していただき、普段HIV感染症に関わることが少ない参加者にも分かりやすく、ためになる内容だったのではないかと思います。

今回は、過去の研修会で実施していた症例検討やロールプレイはできませんでしたが、WEBならではの研修会が開催できたと思います。この経験を日常の診療や、次の研修会に活かしていきたいと思っています。



コロナ禍の会議・研修会では常識となったオンライン形態。広大ではHIV/AIDS出前研修をZoomでも実施しています！！



新抗HIV薬のご紹介

ピフェルトロ

- ◆一般名:ドラビリン
- ◆略号:DOR
- ◆分類:非核酸系逆転写酵素阻害剤
- ◆保存:室温
- ◆用法/用量
 - ・単剤服用時は、1回1錠を1日1回
 - ・ミコブティンと併用する場合は、1回1錠、約12時間の間隔を空け1日2回
- ◆主な副作用
 - 悪心、下痢、疲労、頭痛、めまい、異常な夢など
- ◆注意事項
 - ・毎日決まった時間であれば、食事に関係なく服用できます。
 - ・併用に注意を要する薬があるので、医師・薬剤師に確認してください。
 - ・他の抗HIV治療薬と組み合わせて服用します。

ドウバイト

- ◆一般名:ドルテグラビル/ラミブジン
- ◆略号:DTG/3TC
- ◆分類:シングルタブレットレジメン(STR)
- ◆保存:室温
- ◆用法/用量:1回1錠を1日1回
- ◆主な副作用
 - 腭炎、乳酸アシドーシス、頭痛、不眠症、めまい、眠気、悪心、下痢など
- ◆注意事項
 - ・毎日決まった時間であれば、食事に関係なく服用できます。
 - ・腭炎にかかったことのある方は、服用前にお知らせください。特に小児では注意が必要です。
 - ・B型肝炎の方は服用を中止すると、肝炎の症状が急激に悪化する場合があります。服用を始める前には、必ずB型肝炎ウイルスの確認を行ってください。
 - ・単剤でHIVの治療を行います。

ラバミコム

- ◆一般名:アバカビル/ラミブジン
- ◆略号:ABC/3TC
- ◆分類:核酸系逆転写酵素阻害剤
- ◆保存:室温
- ◆用法/用量:1回1錠を1日1回
- ◆主な副作用
 - 過敏症、腭炎、乳酸アシドーシス、肝障害、末梢神経障害、心血管障害頭痛など
- ◆注意事項
 - ・エプジコムの後発品です。過去にザイアジェン、エプジコムを服用して発疹などの過敏症状により服薬中止経験がある方は、再度服用することを避けてください。
 - ・毎日決まった時間であれば、食事に関係なく服用できます。
 - ・B型肝炎の方は服用を中止すると、肝炎の症状が急激に悪化する場合があります。
 - ・服用を始める前には、必ずB型肝炎ウイルスの確認を行ってください。
 - ・他の抗HIV治療薬と組み合わせて服用します。

新HIV診療チームのご紹介

HIV診療チームは、医師・歯科医師・看護師・薬剤師・歯科衛生士・臨床心理士・ソーシャルワーカー等で構成されたHIV疾患患者さんのための支援チームです。

毎週火曜日に多職種が参加する『HIV外来ミーティング』では、各職種の関わりを共有すると共に、より良い支援のために症例検討を行っています。また、年度末には広島県臨床心理士会が主催する「包括的HIVカウンセリング研修会」にチームで参加して、研鑽を積んでいます。積み重ねてきたチーム力が自慢です！！



感染症科：医師

のむら としひと
野村 俊仁

2020年4月より広島大学病院感染症科に配属となりました野村俊仁と申します。2012年に初期研修医を終了後は2016年まで順天堂大学の小児科医局に所属し、静岡県、東京都、茨城県、埼玉県の病院で小児科医として勤務しておりました。小児感染症の分野ではウイルスが病原微生物である事も多く、ウイルス学に興味を持ち、2016年から2020年は広島大学のウイルス学研究室にて大学院生として勉強をしました。ウイルス感染症を専門分野にしたいと考えておりますが、HIV診療の経験は乏しく勉強をさせて頂ければと思っております。皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、何卒よろしくお願い致します。

HIVチーム新メンバー：I 外来看護師

ししだ ゆみ
獅子田 由美

2021年4月よりHIV実務担当者として広島大学病院 I 外来へ異動となり、HIV診療チームに加わりました獅子田由美と申します。HIV/AIDS感染症の専門知識・看護技術が不足しており勉強の毎日です。新しいことへの挑戦は不安もありますが、チームの皆さんが優しく温かく迎えてくださりやりがいを感じながら日々頑張っています。

趣味は、パワースポット観光や温泉巡りです。以前は関東に住んでおり、広島に来てから10年が経ちますが、訪れていない場所もたくさんあると思うので、色々教えてください(^_^)

ソーシャルワーカー研修会のご報告

エイズ医療対策室 ソーシャルワーカー 重信

<第16回HIV/AIDSソーシャルワーカー・ネットワーク会議、研修会>

2021年1月24日(日)に開催した、中四国ブロックエイズ拠点病院に向けた『HIV/AIDSソーシャルワーカー・ネットワーク会議、研修会』も、この新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、全編Zoomによるオンライン形態で実施しました。私達事務局は初めてのことで対応に追われましたが、おかげ様で大きな問題もなく、無事に研修を終えることができました。

研修に参加したソーシャルワーカー(以下、SW)は20名で、毎回ご参加頂く顔なじみのある方から初めての方、そして非エイズ拠点病院からも参加がありました。未だにHIV陽性者の転院調整は、受入れがスムーズにいかない事例が多い中で、より多くのSWが今研修で最新の知識を得てくださったことは、今後の患者支援に大きな影響があると信じております。

さて、今回の研修会の大きなテーマの一つである『外国人HIV陽性者支援』では、1991年から神奈川県港町診療所で多くの外国人診療に従事してこられた、沢田貴志先生から貴重なお話をたくさん伺うことができました。

先生のお話によると、2019年の在留外国人数は300万人弱となり、その内労働している人は約半数。また、労働者の在留資格は1/3が日系人または日本人配偶者で、身分に基づく資格を有していますが、2/3は単身で来日している方々が多い状況です。これらの人々は支援者が極端に少なくなることも、受診支援に困難を要する要因かもしれません。

それを裏付けるものとして、全国のエイズ拠点病院で実施されたアンケートでは、「在日外国人の受診受け入れを困難と考える理由」の内、困難度が高い順で①言語の対応 ②医療費の支払い ③生活背景の把握 ④文化的な背景 となるそうです。これらを解決するには、患者に支援者がいれば対応してもらうことができますが、いない場合は患者自身への確認が必要となります。ですが、非母国語での会話は患者、医療者共に負担となり、また解釈による認識のずれが発生することもあります。

そこで、各医療機関では翻訳ツールや自治体・NPO団体AMDAが行う通訳派遣、また自院で通訳可能スタッフを確保したりと努力をしていますが、まだ追いつくことができていない現状です。今研修では、自院で解決できる方法をグループに分かれて検討した結果、まずは現時点で院内で何が可能か、不可能かを把握することからであり、SWが積極的に問題提起していきたいという力強い感想を頂きました。コロナ禍収束後、私達SWの動きがより良い支援として実ることを期待してください。

外国人医療相談
ハンドブック

- HIV陽性者療養支援のために -

編者：(株)エイズ対策センター



外国人のHIV予防対策とその介入効果に関する研究班

外国人HIV陽性者支援のHow toブック!!!



令和3年度中国四国ブロックHIV研修会・会議スケジュール (予定)

お問い合わせ : 広島大学病院エイズ医療対策室・広島県臨床心理士会

TEL&FAX : 082-257-5351 (直通)

中四国エイズセンターホームページ : <http://www.aids-chushi.or.jp/>

詳しい研修会・会議・出前研修のご案内は中四国エイズセンターホームページをご覧ください。



事務局：広島大学病院エイズ医療対策室

令和3年4月26日 現在

医師 日本エイズ学会 認定研修会	令和3年8月30日(月)・31日(火) 会場：広島大学病院(広島市) 2021年度中国四国地方エイズ診療医師のための研修会(1回目)
	令和3年9月27日(月)・28日(火) 会場：広島大学病院(広島市) 2021年度中国四国地方エイズ診療医師のための研修会(2回目)
歯科医師 歯科衛生士	令和3年10月31日(日) 会場：オルガホール(岡山市) 第12回中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議
	令和3年11月28日(日) 会場：安佐南区民文化センター(広島市) 令和3年度広島県歯科医師会の会員・準会員のためのHIV感染症に関する講習会
薬剤師 日本病院薬剤師会 認定研修会	日程：1日のみ 会場：未定 第40回薬剤師のための抗HIV薬服薬指導研修会
看護師 日本エイズ学会 認定研修会	令和3年6月24日(木)・25日(金) 会場：広島大学病院(広島市) 第41回看護師のためのエイズ診療従事者研修
	令和3年7月29日(木)・30日(金) 会場：広島大学病院(広島市) 第42回看護師のためのエイズ診療従事者研修
	日程：未定 会場：未定 令和3年度看護師事例検討会
	日程：令和3年10月30日(土) 会場：オンライン 令和3年度中国・四国ブロックエイズ治療ブロック/中核拠点病院看護担当者会議
ソーシャル ワーカー	令和3年10月16日(土) 会場：オンラインかハイブリッド 第17回HIV/AIDSソーシャルワーカー・ネットワーク会議、研修会
四国地方 日本エイズ学会 認定研修会	※来年度以降中止。 日程：未定 会場：徳島大学病院(徳島市) 令和3年度四国地方の診療医師及びスタッフのためのHIV講習会

事務局：広島県臨床心理士会(広島大学病院エイズ医療対策室内)

心理職 福祉職	日程：1日のみ 会場：未定 令和3年度第1回HIV/AIDS専門カウンセラー研修会
中核拠点病院 心理職	日程：未定 会場：未定 令和3年度第2回HIV/AIDS専門カウンセラー研修会
	日程：未定 会場：未定 令和3年度中国四国ブロックエイズ治療中核拠点病院 HIVカウンセラー連絡会議
心理職	令和3年6月26日(土)・27日(日) 会場：オンライン 令和3年度心理職対象HIVカウンセリング研修会(初心者向け)
全職種 日本エイズ学会・ 日本病院薬剤師会 認定研修会	令和4年1月～3月頃 会場：未定 令和3年度包括的HIVカウンセリング研修会

